

証券診断実施受付中!!

切 2020年11月末  
まで!!

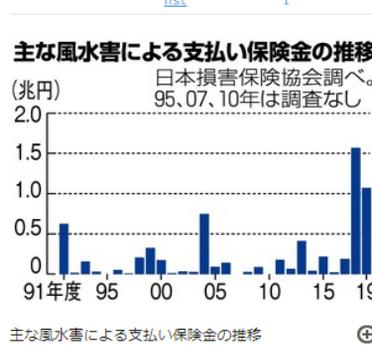
詳細は伊藤忠オリコにお声が  
ください。

損保大手、火災保険を6~8%値上げへ 自然災害相次ぎ

有料会員記事

山下裕志 2020年7月8日 20時05分

シェア ツイート B!ブックマーク メール 印刷



損害保険大手が来年1月、住宅向けの火災保険料を全国平均で6~8%ほど上げる見通しだ。自然災害が近年相次いでいるため、昨年10月に続き1年あまりで2度の値上げとなる。損保業界は保険金の支払い実績などに応じて保険料を随時見直しており、今後もさらに上がる可能性がある。

値上げするのは、東京海上日動火災▽三井住友海上火災▽あいおいニッセイ同和▽損害保険ジャパン。今夏にも詳しい内容を代理店へ知らせ始める。地域や建物の構造で保険料は違い、1割超上がるケースも出そうだ。

火災保険料は、業界団体の損害保険料率算出機構が保険料の目安「参考純率」を算出し、各社へ知らせている。機構は昨秋、住宅向け火災保険で平均4.9%の引き上げを決定。各社が値上げ幅を詰めている。

企業向け火災保険値上げへ 損保大手、令和3年1月にも

2019.11.12 22:14 | 経済 | 金融・財政 | 千葉 台風被害

反応 f A 文字 印刷



火災保険で補償されるのは?

ソニー損保 もっと見る >

東京海上日動火災保険など損害保険大手4社が、令和3年1月にも企業向けの火災保険料を引き上げる見通しになったことが12日、分かった。西日本豪雨など大規模自然災害が平成30年度に多発し、保険金の支払いが膨らんだことを反映する。各社は今年10月に保険料を上げたばかりで、短期間での再値上げとなる。

企業向けの火災保険は、火災や風水害による工場・施設の損害を補償する。損保業界でつくる損害

保険料率算出機構が、保険料の目安となる「参考純率」を約4%引き上げたため、これに沿って各社が値上げ幅を検討する。

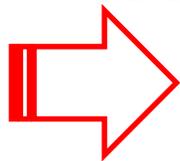
大規模自然災害の頻発は、「地球温暖化」が原因と考えられており、歯止めがかからない限り、今後も大きな自然災害の頻発とそれに伴う火災保険の値上げ傾向のトレンドは続くことが予測されます。

止まらない「火災保険の値上げ傾向」に対して企業がとるべき対策は？

値上げ前に  
再契約・長期化

補償の見直し

複数保険会社の  
見積比較



伊藤忠オリコ保険サービスが  
最適のプランをご提案いたします  
この機会にご検討ください

伊藤忠オリコ保険サービス株式会社 東北支店 (担当) 片桐・小柳

住所 : 〒980-8485 宮城県仙台市青葉区中央1-2-3 仙台マークワン15F

TEL : 022-217-4011 (FAXは東京バックオフィス宛:03-3497-8588)

E-mail: [katagiri-tomohiko@itochuuis.co.jp](mailto:katagiri-tomohiko@itochuuis.co.jp) [koyanagi-hitoshi@itochuuis.co.jp](mailto:koyanagi-hitoshi@itochuuis.co.jp)

対策を行わない場合の向こう5年間のコストイメージ

レート改定

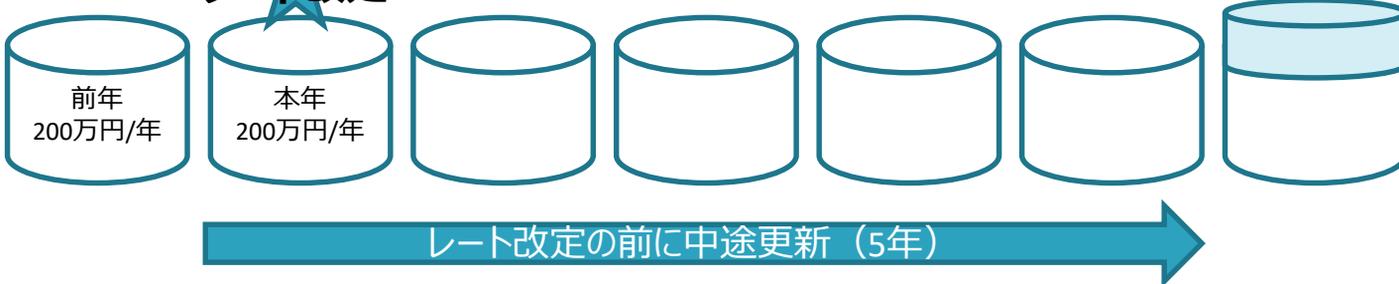
平均で10%程度値上げ



見直し・再長期化実施による5年間のコストイメージ

レート改定

レート改定前に中途更改することで現在の条件を維持することができます



ご参考

過去の主な風水災等による保険金の支払い

今回の料率改定は2018年度（2019年3月末）までの自然災害の保険統計データが反映されています。

| 規模 | 災害名                       | 地域            | 対象年月日            | 支払件数 (件) | 支払保険金 (億円) |
|----|---------------------------|---------------|------------------|----------|------------|
| 1  | 平成30年台風21号                | 大阪・京都<br>兵庫等  | 2018年9月3日～5日     | 857,284  | 10,678     |
| 2  | 令和元年台風19号<br>(令和元年東日本台風)  | 東日本中心         | 2019年10月6日～13日   | 295,186  | 5,826      |
| 3  | 平成3年台風19号                 | 全国            | 1991年9月26日～28日   | 607,324  | 5,680      |
| 4  | 令和元年台風15号<br>(令和元年房総半島台風) | 関東中心          | 2019年9月5日～10日    | 383,585  | 4,656      |
| 5  | 平成16年台風18号                | 全国            | 2004年9月4日～8日     | 427,954  | 3,874      |
| 6  | 平成26年2月雪害                 | 関東中心          | 2014年2月          | 326,591  | 3,224      |
| 7  | 平成11年台風18号                | 熊本・山口<br>福岡等  | 1999年9月21日～25日   | 306,359  | 3,147      |
| 8  | 平成30年台風24号                | 東京・神奈川<br>静岡等 | 2018年9月28日～10月1日 | 412,707  | 3,061      |
| 9  | 平成30年7月豪雨                 | 岡山・広島<br>愛媛等  | 2018年6月28日～7月8日  | 55,320   | 1,956      |
| 10 | 平成27年台風15号                | 全国            | 2015年8月24日～26日   | 225,523  | 1,642      |

\*一般社団法人 日本損害保険協会調べ (2020年3月末現在)